

2023年4月14日（金）

株式会社ボーネルンド

三重県初、ボーネルンドが監修する自治体の室内あそび場  
伊勢市の地域子育て支援センター「交流ひろば」をプロデュース  
伊勢市駅前「MiraiSE」6階に、5月8日オープン

子どもの健やかな成長に寄与することを目的に、教育玩具・遊具の輸入・開発・販売とあそび場づくりを行う株式会社ボーネルンド（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：中西弘子）は、三重県伊勢市と協業し、伊勢市駅前の再開発ビル「MiraiSE（ミライセ）」内に新設される「子育て支援センター キッズ☆もっとテラス」の交流ひろば「あそびーな」をプロデュースしました。

**アクティブエリア**

（からだ遊び）

**ベビーエリア**

（赤ちゃんのあそび）

**静かに遊ぶエリア**

（絵本・ごっこ遊び・組み立て遊び）

**子どものあそびや多世代交流の促進に … 社会インフラとしての「あそび場」を、多くの自治体と開発**

昨今、子どもが存分に体を動かして遊べる環境が減少し、子どもの体力やコミュニケーション能力の低下が危惧されています。また、子育て中の親の孤立化も課題となっています。こうした問題を解決すべく、当社は自社の室内あそび場「キドキド」の開発・運営で培ったノウハウを生かし、自治体と協働してこれまで全国に約70ヵ所のあそび場を開発してきました。これらの施設は子育て中の親と子に加え、幅広い世代の方々が交流するきっかけとなり、地域のコミュニティのハブとして、街の活性化にも寄与しています。

**三重県伊勢市：全ての世代の健康づくりを総合的に支援する体制を強化**

三重県伊勢市は、海・川・山に囲まれた、県の中東部に位置する人口約12万人の都市です。全国的に有名な伊勢神宮には年間を通して多くの参拝客が訪れ、「日本人の心のふるさと」として古くから親しまれています。

伊勢市は、出生数の減少、保健福祉課題の複合化・深刻化への対策として、「笑子・幸齢化のまちづくり～切れ目のない福祉サービス～」を掲げ、赤ちゃんから高齢者までトータルにサポートできる包括的支援体制の構築を推進しています。この一環で、保健福祉拠点施設として「伊勢市健康福祉ステーション」を新設し、施設内の子育て支援センター「キッズ☆もっとテラス」の交流ひろば「あそびーな」を当社と協業して開発しました。なお、当社が監修する自治体のあそび場として、三重県では初めての取り組みとなります。

## 交流ひろば「あそびーな」：プレイリーダーの研修を受けたスタッフが親子のあそびをサポート

「あそびーな」は、子どもたちがあそびを通じて、人々の温かさに触れ、つながり、育つ場を目指しています。からだを動かしたり、交流する楽しさを感じるとともに、地域への愛着を育ててほしいとの思いから、伊勢市になじみのある風土をデザインに取り入れ、伊勢神宮の建築物でも用いられるヒノキの質感を採用し、木のぬくもりを感じられるようにしました。

子どもと保護者が安心して遊べるように、交流ひろばは成長段階や興味関心にあわせて、「ベビーエリア」「静かに遊ぶエリア」「アクティブエリア」の3つのエリアからなり、「こころ・頭・からだ」を存分につかって遊べます。さらに、当社のプレイリーダーによる研修を受けた保育士が、親子のあそびがより発展するようサポートします。

### ● ベビーエリア（0～2歳頃）

赤ちゃんが発達に合わせて、多様に体を動かして遊べるエリアです。「向こうには何があるのかな？」と興味を持たせ、ハイハイやよちよち歩きを誘発し、動き回るように遊具を配置しています。赤ちゃんの五感や好奇心を刺激するあそびや仕掛けを揃えました。



### ● 静かに遊ぶエリア（1～5歳頃）

絵本エリア、ごっこ遊びエリア、組み立て遊びエリアの3つのエリアで構成されています。想像力をかき立てるあそびの仕掛けがたくさん揃い、親や子ども同士で会話をしながら、自由に表現して楽しめます。



### ● アクティブエリア（3～5歳頃）

やわらかいマットや回転遊具などを使い、安心して走る・跳ぶ・転がるなど全身を使ったダイナミックなからだ遊びが楽しめるエリアです。壁のグラフィックには伊勢湾や五十鈴川をモチーフにしたデザインを取り入れています。



## 三重県伊勢市 「伊勢市駅前子育て支援センター キッズ☆もっとテラス あそびーな」 概要

- 施設名：駅前子育て支援センター『キッズ☆もっとテラス』
- 所在地：三重県伊勢市宮後1丁目1-35 MiralSE 6階
- 施設面積：『キッズ☆もっとテラス』内 交流ひろば「あそびーな」約181㎡  
(アクティブエリア：95㎡、ベビーエリア：33㎡、静かに遊ぶエリア：53㎡)
- 利用可能時間：予約制3回 ①9:30～11:30 ②12:30～14:30 ③15:00～16:30
- 休館日：月曜日
- 利用対象者：0歳～未就学児とその保護者
- 利用料：無料
- オープン日：2023年5月8日

## 自治体と協業したあそび場の開発 事例紹介

### <愛知県春日井市：子ども屋内あそび場「ぐりんぐりん」(2022年2月オープン)>



春日井市では、核家族化や共働き家庭の増加など子育て環境が変化し、地域で子育てを見守る体制づくりや、小学生が放課後に過ごせる環境整備のニーズが高まっていました。こうした状況をふまえ、緑豊かな落合公園の中にある施設内に、天候に左右されず利用できる子ども屋内あそび場「ぐりんぐりん」を開発しました。学童期の子どもが放課後に過ごせる場所となるよう、当社がプロデュースする自治体のあそび場で初めて、小学生以上は保護者同伴でなくても利用できる運営体制とし、オープンから一年間で、のべ約14万人の親子に利用されています。

### 【ボーンランドについて】

ボーンランドは、あそびを通して子どもの健やかな成長に寄与するため1981年に設立し、一貫して“あそびの道具と環境”を提供する事業を展開。一般家庭向け、子どもの成長に必要な生活道具としての“あそび道具”を提案、全国60ヶ所で店舗を展開しています。同時に幼稚園や保育園、公園などで、高品質な大型遊具や教育道具の提供を含めたあそび環境の開発を行っており、現在までに手掛けた実績は国内約3万5千ヶ所まで拡大しています。また、2004年からは、子どもが遊ぶ機会を増やすために、親子一緒に様々なあそびを体験できる屋内あそび場「キドキド」事業をスタートし、現在では「プレイヴィル」「トット・ガーデン」「リポビタンキッズ PLAYLOT by BorneLund」を含む直営のあそび場 全国22ヶ所、年間約200万人以上の親子にご利用いただいています。さらに「キドキド」のノウハウを取り入れた自治体のあそび場を全国に70ヶ所以上開発し、街の活性化にも寄与しています。

#### 【報道関係の方のお問い合わせ先】

株式会社ボーンランド 広報部  
担当：西山、村上  
TEL：03-5785-0860、080-9868-7091  
e-mail [public-relations@bornelund.co.jp](mailto:public-relations@bornelund.co.jp)

#### 【一般の方のお問い合わせ先（ご掲載用）】

株式会社ボーンランド  
TEL:0120-358-518（月～金 10:00～17:00）